

プログラミング教室のテクノロ



プログラミングの 世界の歩き方

「アップデート」



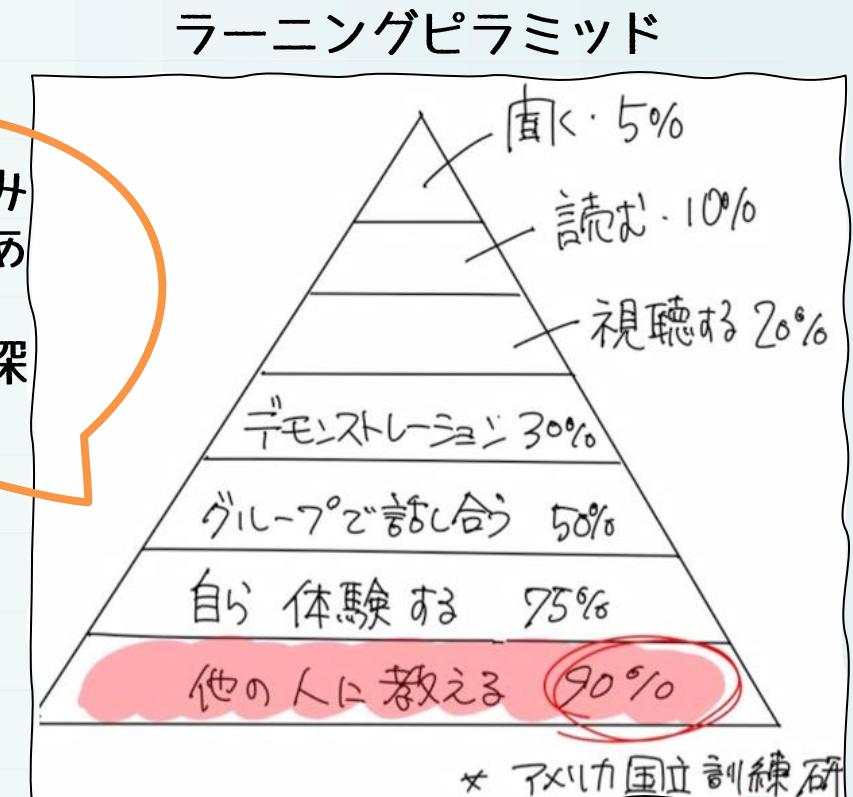
プログラミングの世界を歩こう！

プログラミングの世界を知るにはその世界で使われていることばを知ることが大切だ。

これはプログラミングに限らず、スポーツでも音楽でも何かを習得するには、その世界のことばを知ることから始まるよ。



学んだことはみんなに教えてあげよう！
もっと理解が深まるよ！



アップデートとは？

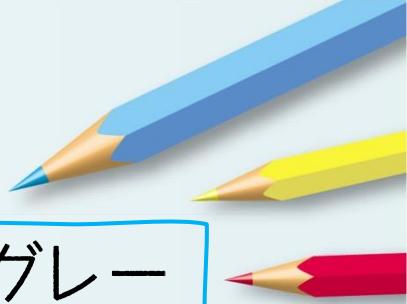


アップデートとは、「更新」を意味する言葉でシステムを最新の状態にすること。セキュリティーの問題改善やバグの修正、新機能を追加するために行う。



本体の仕様変更やOSのバージョンアップを行う「ファームウェア・アップデート」と、アプリケーションのバージョンアップを行う「ソフトウェア・アップデート」の二種類がある。

アップグレードとの違いは？



アップデートと似た言葉にアップグレードがある。アップグレードとはシステムをより新しいものや、より高性能なものに変えることをいう。アップグレードのことをバージョンアップともいう。



「アップデート」と「アップグレード」の違いは厳密なものではなく、「これで？」というレベルのアップグレードでがっかりすることもある。

バージョン管理って？

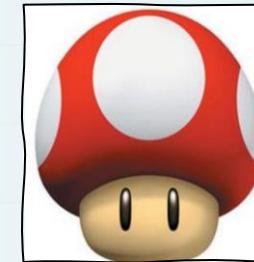


アップグレードしたシステムは様々なバージョンで管理されている。最初に作ったシステムのバージョンをVer.1.0という。システムの改良具合によって、「メジャーバージョンアップ」や「マイナーバージョンアップ」と言ったりする。

最初に作ったシステム
Ver.1.0（バージョン1.0と読む）



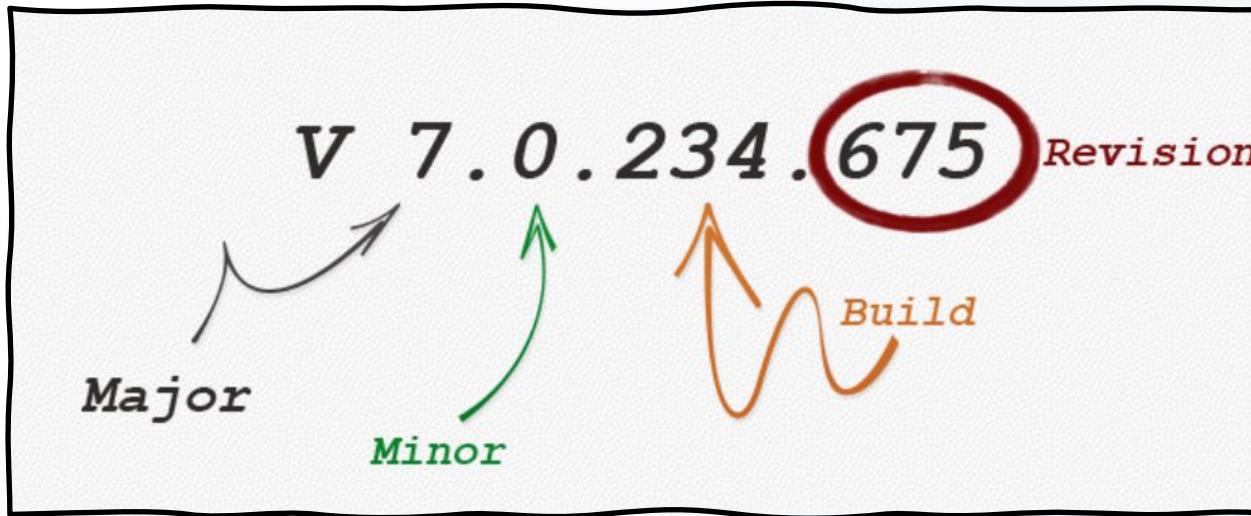
大幅に改良した場合
Ver.2.0（バージョン2.0と読む）



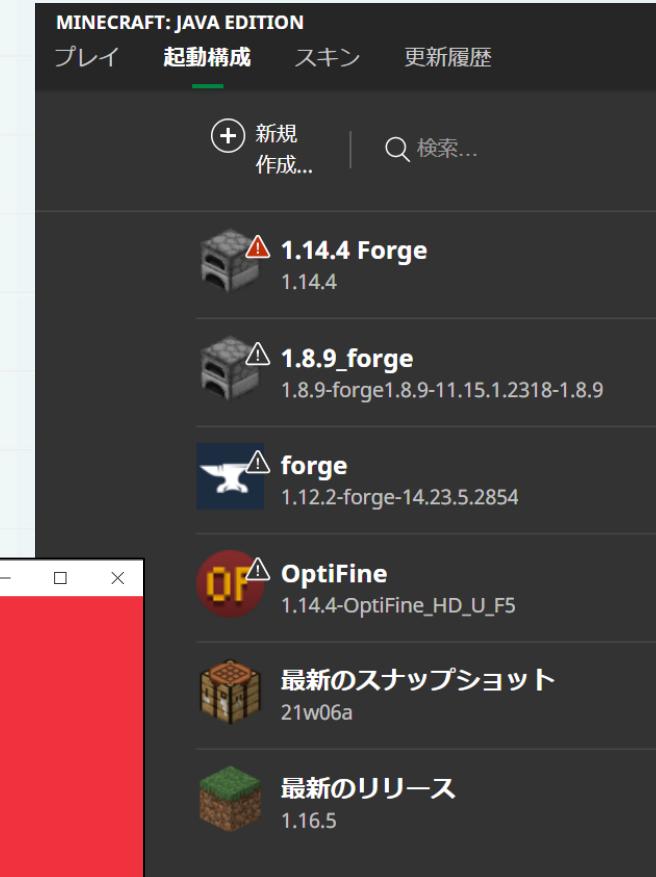
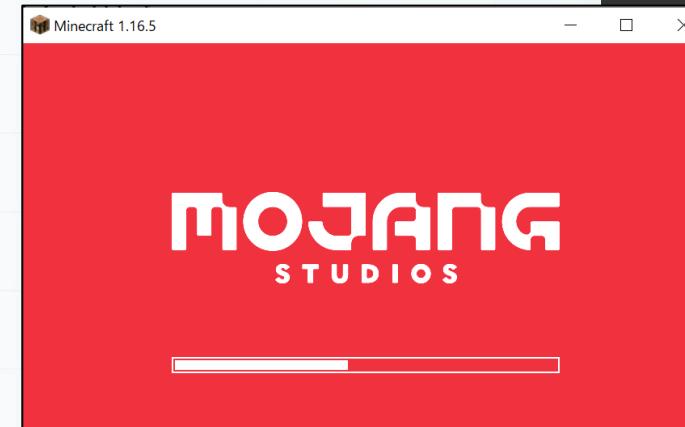
少しだけ改良した場合
Ver.1.1（バージョン1.1と読む）

参考

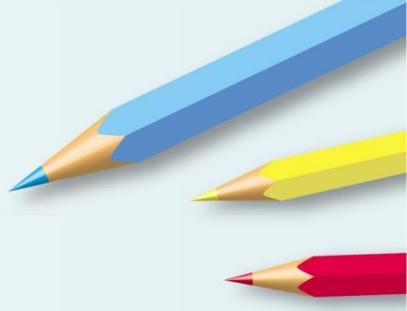
一般的なシステム開発ではバージョン情報をピリオドで区切って4つくらいで表示することが多い。



左から順に
①メジャー
②マイナー
③ビルド
④リビジョン
という



×モ



プログラミング教室の テクノロ



なまえ：